

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 5 年 4 月 14 日(2023.4.14)

【公開番号】特開 2022-11253(P2022-11253A)
【公開日】令和 4 年 1 月 17 日(2022.1.17)
【年通号数】公開公報(特許)2022-007
【出願番号】特願 2020-112251(P2020-112251)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

10

【手続補正書】
【提出日】令和 5 年 4 月 6 日(2023.4.6)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項 1】

第 1 処理群の処理を実行する第 1 処理群実行手段と、
第 2 処理群の処理を実行する第 2 処理群実行手段と、
前記第 1 処理群の処理が実行される場合には情報の書き込み及び情報の読み出しが可能である一方、前記第 2 処理群の処理が実行される場合には情報の読み出しは可能であるものの情報の書き込みが不可である第 1 処理対応記憶領域と、
前記第 2 処理群の処理が実行される場合には情報の書き込み及び情報の読み出しが可能である一方、前記第 1 処理群の処理が実行される場合には情報の読み出しは可能であるものの情報の書き込みが不可である第 2 処理対応記憶領域と、
を備え、
前記第 1 処理群の処理には遊技の進行を制御するための処理が含まれており、
前記第 2 処理群の処理には遊技履歴を管理するための処理が含まれており、

30

前記第 2 処理群実行手段は、前記第 2 処理群の処理として、所定事象が発生している場合に前記第 2 処理対応記憶領域に所定事象発生情報を記憶させる発生情報記憶処理を実行する手段を備え、
前記第 1 処理群実行手段は、前記第 1 処理群の処理として、前記第 2 処理対応記憶領域に前記所定事象発生情報が記憶されている場合に特別処理を実行する特別処理実行手段を備えていることを特徴とする遊技機。

40

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0007
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0007】

上記課題を解決すべく請求項 1 記載の発明は、第 1 処理群の処理を実行する第 1 処理群実行手段と、
第 2 処理群の処理を実行する第 2 処理群実行手段と、
前記第 1 処理群の処理が実行される場合には情報の書き込み及び情報の読み出しが可能である一方、前記第 2 処理群の処理が実行される場合には情報の読み出しは可能であるも

50

の情報の書き込みが不可である第 1 処理対応記憶領域と、

前記第 2 処理群の処理が実行される場合には情報の書き込み及び情報の読み出しが可能である一方、前記第 1 処理群の処理が実行される場合には情報の読み出しは可能であるものの情報の書き込みが不可である第 2 処理対応記憶領域と、

を備え、

前記第 1 処理群の処理には遊技の進行を制御するための処理が含まれており、

前記第 2 処理群の処理には遊技履歴を管理するための処理が含まれており、

前記第 2 処理群実行手段は、前記第 2 処理群の処理として、所定事象が発生している場合に前記第 2 処理対応記憶領域に所定事象発生情報を記憶させる発生情報記憶処理を実行する手段を備え、

10

前記第 1 処理群実行手段は、前記第 1 処理群の処理として、前記第 2 処理対応記憶領域に前記所定事象発生情報が記憶されている場合に特別処理を実行する特別処理実行手段を備えていることを特徴とする。

20

30

40

50